

あに

編集と発行 秋田県阿仁町後場橋詰 郵便所 秋田県阿仁町阿仁合印所

123号

'72 11月

領価 10円



現地視察する。左から副総裁、盛岡支社長、町長、工事部長の一行。

線路はこの方向

大詰めをむかえた鷹角線の開通に関する関係官庁への陳情が、十月三十日から十一月一日にかけて、北口および南口の期成同盟会と県の三者一体となつて行なわれ、その結果、鷹角線開通は、極めて具体的に実現の方向に進んでいることが判りました。

そうした折、十一月九日には、鉄道建設公団の石岡副総裁一行が現地視察に来町し、次のとおり、鷹角線沿いの近いことを表明しています。

「確定の段階ではないが遠くないうちに、国鉄から

建設公団副総裁が現地視察

着工を認める回答が来る見とおしであり、公団としては、たゞちに運輸省の認可を得る方針で、その時期はおそらく年内に、できれば今月中にもと思つていて認可がありしだい、同時に北口からの用地買収等の着工作業に入りたい。

このような、開通への見とおしの明るいことを異づけるように、現在、比立内から奥の路線予定地では、測量とボーリングが行なわれ、着工前のあわただしさと活気にあふれています。

町の人口

七、八五三人

(十一人減)

男 三、七四三人
女 四、一〇八人
世帯 一、八二九

(三世帯減)

出生 四人
死亡 五人
転入 二一人
転出 三一人

昭和47年10月31日現在
住民基本台帳による

ボクを忘れないで



ボクは郵便番号です。生まれてからもう四年、いまでは、みんなが親しまれボクの存在を認めてくれていて、とてもうれいですが、でも、時々、仲間の顔のない郵便を見る時があり、ちよつときみしくなりますボクたちのおかげで、郵便が速くなるかと思うと、ますます張りきらざるを得ません。

年賀状で混雑する正月は仲間が迷子にならないようボクを忘れないでください。

町道工事費

三百六十五万円増

大阿仁保育所工事契約を承認

臨時町議会

四十七年度第四回阿仁町臨時町議会が、十月二十一日、会期一日をもつて開かれ、大阿仁保育所建築工事契約締結議案をはじめ、一般会計および阿仁合財産区会計補正予算を審議、原案通り可決されました。

大阿仁保育所建築

工事請負契約締結

大阿仁保育所工事の入札が、十月十七日に行なわれその工事契約締結について議決されました。

それによりますと、工事は千二百九十九万五千円の

工費で、鷹巣町石川建設によつて施工されることになり、すでに着工されていますが、完成は明年三月二十五日の予定です。

場所は、現在の保育所の東裏に面した田地で、ブロック平家建三百七十二平方メートル（約百十二坪）の建物には、調理室、事務室、医務室、保育室、ほふく室管理室、保育遊戯室などが設備される予定です。

町道工事費の増額

一般会計予算補正

一般会計の予算補正が行なわれましたが、事業費関

係の主なるものは、次のとおりです。

町道各路線の工事費が、三百六十五万五千円増額されました。各路線共、すでに着工済みですが、今後工事が予定される路線は、露熊線の舗装延長、真木沢線の舗装（横町小路を含む）比立内停車場線舗装、病院線舗装、御蔵町営住宅取付道路などとなっています。

町の直轄事業として実施が予定されていた肉用牛生産団地事業が、新に、阿仁町肉用牛生産団地組合に移管されることになりました。

の各投票所は、いままでどおり、午前七時より午後六時まで、投票が行なわれます。

立合演説会

三枚、根子、中村は二時間繰り上げ

衆議院選挙

十一月十三日 国会の解散により、いよいよ衆議院総選挙が、来る十二月十日に執行されることになりました。

内政 外交にわたる広範な問題について、有権者の判断を問う国政の中でも、最も重要な選挙であります。

情実や 義理人情はきつぱりと断ち切り、勇気と正しい判断をもつて、自分の信ずる人に、清き一票を投じましょう。

この選挙と同時に、最高裁判所裁判官の国民審査も

銀山、荒瀬、伏影、比立内

秋田県第一区

A班 十一月二日午後一時より 阿仁町公民館
B班 十二月三日午後一時より 阿仁町公民館

財産区会計補正

十二ノ沢林道より財産区有官公造林地に至る、十二ノ沢林道工事費として、二百九十万円が増額されました。延長百四十米、暗渠一

簡易水道工事

入札 九千六百万円

本年度から二ヶ年計画で建設が予定されている、阿仁合地区簡易水道の工事入札が、十一月二日役場会議室で行なわれ、東京荏原（いばら）建設が九千六百四十八万円で落札しました。

この簡易水道は、湯口内から荒瀬までの約三千六百戸数九百五十戸、全世帯の五一%を対象としています。

水源は、役場庁舎裏の阿仁川岸で、工事は、水源地からスキー場ジャンプ台付近の高区配水池までの送水管の設置と、配水池の建設、全線にわたる一万六千七百三十四メートルの基幹配水管の設置、それに六十四基の消火栓が併置されることになっています。

工期は、四十九年三月二十五日までの二ヶ年。

財源の内訳は、土地購入費や事務費も含めて、総額一億八千六十六万六千ののうち、補助が三分の一の三千三百七十一万三千円、起債（借入）が六千四百五十万、一般財源が一億三千四百三十三万となっています。

工事は、十一月十三日の議会承認後、ただちに着工の予定です。

阿仁町

開発基本構想

シリーズ 2

昭和六〇年度の町づくりをめざした、阿仁町開発基本構想、今回は、シリーズ2とし、基本的な問題である人口減少防止と、農業、農林業の振興策など、産業の開発に目をむけてみました。

人口の定着化

町の課題は、なんといつても人口の減少です。

原因は、農業や、鉱工業をはじめとする町内の各産業の経済基盤が弱いため、就労人口の確保ができず、若令層の町外流出があげられます。

したがって、人口流出防止の解決策として、こうした町内の各産業のテコ入れと近代化への脱皮等の施策を講じ、生産性の高い基盤を確立することによって就労人口を確保し、また、町内への企業誘致とあわせ通勤可能距離にある大野岱工業団地の大企業等誘致などにより、町内人口の定着化をはかることにしています。

以下、その各産業の振興策をみますと、次のとおりとなっています。

〇 鉱業の振興策

歴史的にみて、町と鉱山との因果関係は深く、なんといつても鉱山の再開が強く望まれています。

鉱山の早期再開と、百年の計をざし将来の発展、規模拡大が達成されるよう電気探鉱、坑道掘き、産業道路の開成などについて、国、県の助成をうけながら行政としての側面からの援助策を講じていくこととしています。

〇 農林業の発展方向

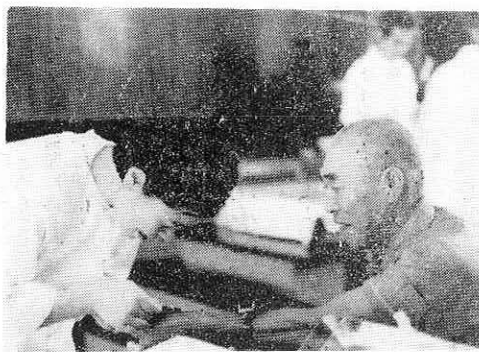
町の基幹産業は農業であり、豊富な森林資源の活用とあわせて、新時代に適応した振興策を打ち出しています。

まず、農業は、東北を食糧基地とする、という国の政策に基づいて、米と肉用牛を基幹に、果樹としてのクリとリンゴ、タバコを中心とした畑作の振興、養蚕ナメコなどの適性作目の導入の形態で、規模拡大をはかると同時に、林業における入会林野の近代化、林道の整備、資本装備等の振興策により、林業経営と調和を図りながら、農林業の発展を期する構想です。

老人の医療費無料

七十歳以上、今月から

十一月一日から、七十歳以上のの方の医療費が、全額無料となりました。いままでは、七十歳以上の方が対象でそれも、通



院の場合は千円、入院の場合で二千元までは自己負担でしたが、十一月からは、この自己負担がなくなり、全額無料となったものです。ただし、無料とい

ても一時病院の窓口でたて替え払いをしていただき、その領収書を役場へ持参しますと、全額支払うというしくみですので、お手数ですがおましがいのないように。

水無新町の

湊 房吉さん



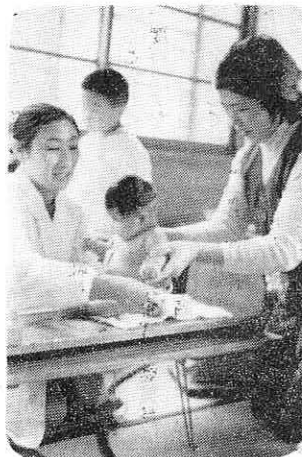
消防功労で勲六等

十一月三日、文化の日に全国で生存し、叙勲が発表され、当町水無新町の湊房吉さん(六十二歳)が

勲六等瑞宝賞をうけました。湊さんは、昭和三年に十九歳で消防団員になってから、退団するまでの四十一年間の治安の背い手として活躍し、その間、消防分団長をつとめ、日本消防協会会長、および消防庁長官賞を授与されるなど、永年にわたる消防功労が顕彰されたものです。

みんな丈夫な子

乳幼児検診



人間の健康は、幼児期にその基礎がつくられるといふます。

昨年の二月一日から、ことしの九月三十日までに行なわれた乳幼児検診が、本年四回目の乳幼児検診が十一月九日、阿仁町公民館で行なわれました。

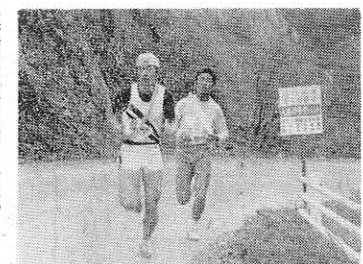
当日は、小児科専門の医師をはじめ、鷹巣保健所の係員と、町の保健婦により、かわいい赤ちゃんの体重や身長、胸囲の測定をしたり先生の診察をうけました。どの赤ちゃんも、丸々と健康そのものですが、中にはしつしんや、おむつか

りますので、いままじの聞こえがいます。なお、新に対象となられる七十歳から七十四歳までの方には、役場町民課で、健康保険証と印鑑を持参の上、「老人医療費対象者証」をうけてください。

恒例の第四回阿仁町地区公民館対抗の駅伝大会が、十一月五日、七チームが参加し、比立内郵便局から阿仁合郵便局間の六区間、十四Kで健闘を競いました。その結果、銀山地区Aチームが、五四分四二秒のタイムで初優勝、水無地区の

銀山が優勝

地区館対抗駅伝



連勝をはばみました。
優勝 銀山A 54分42秒
二位 水無A 56分36秒

根子にトンネルの道路

二億四千万円 三ヶ年で

根子部落の永年の悲願であつた道路が、いよいよ着工されることになり、十月十五日、根子小学校で、県知事をはじめ多数の関係者を迎え、部落総出でよろこびの起工式がありました。

根子には、現在、国道から部落につながる三、七キロの根子林道がありましたが、距離的に遠いので、冬期間の交通確保にも不便をきたしている実情です。

そのため、自動車以外の殆どの歩行者は、山越えして通行しており、冬などのきびしい環境の下で、「道路がほしい」というのが部落の念願でもありました。

今回の道路は、部落から笑内駅にむかつて、直線で千四百米の道路を開さくし

三位 比立内 57分0秒
四位 水無B 57分01秒
五位 銀山B 57分53秒
六位 荒瀬 58分35秒
七位 三枚 58分43秒
◎区間記録者
一区 橋本 正永 荒瀬
二区 山田 保夫 銀山A
三区 菊地 修二 比立内
四区 菊地 宏昭 比立内
五区 加賀谷祥夫 銀山A
六区 佐藤 春一 水無B
(写真、トツブを争う銀山と比立内チーム、四区菅草橋附近の熱戦)

そのうち五百六十米をトンネルにするという画期的なものです。

この道路に要する工費は現在、一億三千万円となつていますが、全町完工までには二億四千万円が必要で、期間も三ヶ年となつています。

事業費は、国、県が五〇%づつ、一〇〇%が補助というめぐまれたものであり、一部落のために、こうした巨額の財政援助をするのは、国内でもまれといわれていますが、これも、部落のたゆまない熱情、熱意の成果といふことがいえます。

現在、工事は銭高組によつて笑内口から着工されています。

こわい猟銃事故

タマの保管と銃の取扱い

十一月一日から狩猟解禁となり、ハンターにとつては待望のシーズンですが、すでに、各地で多くの事故が発生しています。

例年、この期間中の事故違反が目立っていますので、猟銃所持者は、特に下記の点に留意して、事故の起こらないようにしてください。

○ガソリン、火薬、火薬ロッカーを必ず準備をつけて、盗難防止につとめること。

○万が一、盗難にあつた際は、すみやかに届出すること。

○公道上を携帯し、自動車に携行する場合は、銃におおいをかぶせ、弾は銃

から表彰されました。

慣れた火に新たな注意

本格的な寒さがやつて来ました。ストーブなど、火気取扱

最近、どこの家庭でも油を使うようになり、それだけにケケン性も多く、より注意が大切です。

○煙突は大丈夫ですか、去年は使えてもことはどうか、いま一度再点検を。

○ストーブに火を入れたまま、幼い子どもの留守番はケケンです。

○火のしまつは人に頼むより、自分の手でしっかりと一瞬にして、貴重な財産と生命を奪う恐ろしい火災を、みんなの注意で防止しましょう。

万火災が発生したら、阿仁合三七七番消防署に連絡下さい。二十四時間勤務で、火災に備えています。

秋田県消防協会安全協会で火災予防ポスター図案を募集しています。詳しくは消防係まで。

善意

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。

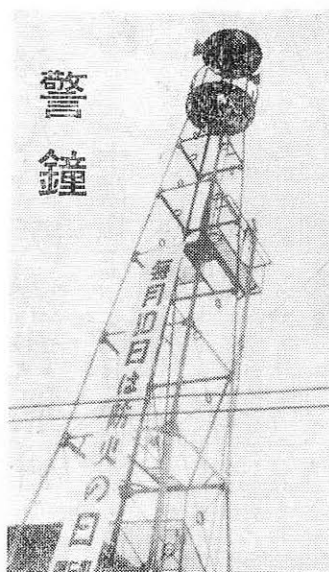
老人ホームと社会福祉協議会に

老人ホームへ次の方より慰問や芳志がありました。

○十月四日。秋田市大平つじ園主人加藤政太郎氏はつじ園のステンドを持参し、老人達五十三名にお菓子をプレゼント。

○十月十六日。能代市大手町の納谷東太氏は、鷹巣福祉事務所を通じて、お菓子を

。



警鐘

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日

火災の日は防火の日